

紹介します
ボランティア
グループ4

おはなしを楽しむ会 おひさま



～今回は、絵本の読み聞かせサークル
「おはなしを楽しむ会おひさま」を紹介しまあ～

おはなしを楽しむ会おひさまのはじまりは平成16年、当時更別小学校の保護者二人でスタートしました。その後、絵本好きの母親達が集まり、現在は9名で活動しています。

私達の活動の基本は、更別小学校での月に一度の『おはなし会』です。プレイタイムという午前中の休み時間に、図書室をお借りして絵本1～2冊の読み聞かせを行っています。

毎月読む絵本は、季節感を感じるものであったり、私達が子ども達に伝えたいメッセージであったり、時には大型絵本の迫力を味わったり、絵本を持たずに身ぶり手ぶりをまじえてのあたたかい「語り」をしたりと、“良質のおはなしを子ども達に届けたい”という思いで選んでいます。

時にはすべったりころんだりすることもあります。子ども達の真剣なまなざしや、ふともれる笑顔、「今日のおはなし楽しかった!!」との言葉に励まされながら楽しく続けています。

福音館書店、松居 直さんの言葉に「子どもは言葉を食べるんですよ」というのがあります。耳からおいしい言葉を聴かせる体験をたくさんして、子ども達が“自分は大切に育てられている”と感ずることができればと願っています。

これからも、会員それぞれの持ち味を活かしつつ、おはなしを届けていきたいです。
(飯塚)



<おはなしを楽しむ会おひさま>…代表 飯塚 れい子

☆ 会員数: 9名

☆ 設立: 平成16年10月

☆ 連絡先: 52-2873(松井宅)